

令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉県蘇我スポーツ公園第2多目的グラウンド（南）
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	・市におけるスポーツ、レクリエーションの振興を図り、市民の健康、体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設を目指す。 ・蘇我スポーツ公園全体が防災拠点として位置づけられていることから、蘇我スポーツ公園内の他施設とともに災害時の防災拠点となる施設を目指す。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	・市民の誰もが、日常的に利用でき、それぞれの目的に応じたスポーツを楽しめる場を提供する。 ・日頃、スポーツ活動の機会に恵まれない市民やスポーツ初心者、レベルアップを志向する市民に対して、各種スポーツ教室等の場を提供する。 ・地域や区のスポーツ大会やイベントの開催場所を提供する。 ・本施設は警察・消防の待機・駐屯スペースを予定していることから、その機能を発揮できるよう管理を実施するとともに、協力体制を構築すること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、利用者サービスの向上及び管理経費の削減の効果を見込んでいます。
成果指標※	① 利用者数 ② 稼働率
数値目標※	① 31,000人 ② 40%以上
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	MMT 共同事業体
構成団体 （共同事業体の場合）	（代表） 株式会社千葉マリスタジアム 日本メックス株式会社 東洋グリーン株式会社
主たる事業所の所在地 （代表団体）	千葉県美浜区高浜4丁目12番2号
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日（3年）
選定方法	非公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

（1）成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	R1年度実績	達成率※
利用者数	31,000人	60,389人	194.8%
稼働率	40%以上	24.6%	61.5%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

（2）その他利用状況を示す指標

指 標	R1年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		R1年度	【参考】 H30年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	13,510	13,553	実績－計画	0
	計画	13,510	13,553	計画－提案	0
	提案	13,510	13,553		
利用料金収入	実績	1,744	1,496	実績－計画	△ 432
	計画	2,176	1,422	計画－提案	0
	提案	2,176	2,133		
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	15,254	15,049	実績－計画	△ 432
	計画	15,686	14,975	計画－提案	0
	提案	15,686	15,686		

イ 支出

(単位：千円)

費 目		R1年度	【参考】 H30年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
人件費	実績	6,378	4,644	実績－計画	1,080 イベント増における業務拡大と賞与支給
	計画	5,298	4,644	計画－提案	0
	提案	5,298	5,298		
事務費	実績	3,018	6,476	実績－計画	△ 6,530 事務費・管理費と委託費の費目見直しによる減
	計画	9,548	9,491	計画－提案	0
	提案	9,548	9,588		
管理費	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
委託費	実績	6,027	6,094	実績－計画	5,187 事務費・管理費と委託費の費目見直しによる増
	計画	840	840	計画－提案	0
	提案	840	840		
その他事業費	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
間接費	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
合計	実績	15,423	17,214	実績－計画	△ 263
	計画	15,686	14,975	計画－提案	0
	提案	15,686	15,726		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		R1年度	【参考】 H30年度
自主事業収入	実績	0	0
その他収入	実績	0	0
合計	実績	0	0

イ 支出

(単位：千円)

費 目		R1年度	【参考】 H30年度
人件費	実績	0	0
事務費	実績	0	0
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	0	0
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	0	0

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		R1年度	【参考】H30年度
必須業務	収入合計	15,254	15,049
	支出合計	15,423	17,214
	収 支	△ 169	△ 2,165
自主事業	収入合計	0	0
	支出合計	0	0
	収 支	0	0
総収入		15,254	15,049
総支出		15,423	17,214
収 支		△ 169	△ 2,165
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
利用者数31,000人の達成	A	JAPAN JAM 45,000人含む
稼働率40%以上の達成	D	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から10%以上の削減

B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

(D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)

－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	C	C	(M) 共同事業体の資源を効率よく活用し、施設価値を最大限に高め、市民平等利用を促進し、自主事業においては「市民サービスの向上」「地域の活性化」に大きく貢献した。
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実			
管理運営の執行体制	B	B	(M) 適正な人員配置、また専門職員による業務運営など連携した組織体制作りができた。
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務			
施設の保守管理	B	C	(M) 来場者からのアンケート調査を基に、自主での迅速な施設、設備修繕に積極的に取り組むと共に、計画的な保守委託業務を遂行した。
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保			
開館時間・休館日	C	C	(M) 少年野球以外でのグラウンド利用者の誘致を行った。また、ソフトボール大会につき、積極的に誘致受入を行った。
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実			
利用者への支援	C	C	(M) 日除けテント、簡易椅子の貸し出しを行った。
利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施			
施設の事業の効果的な実施	B	C	(M) 砂埃対策において、グラウンド外野部分の天然芝化において、管理業務を徹底し、快適なグラウンド利用を提供した。
自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	C	C	(M) 概ね水準どうりの運営ができていている。事業体の構成企業各社が、働き方改革を意識した職員の雇用の安定化等への配慮を促した。
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。

B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。

C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。

D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。

E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) ○○局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
	○年度	
	○年度	

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	実施期間：平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
	回答者数	集計方法：常設アンケート、利用者に配布
	質問項目	集計数：300 質問項目：性別、年齢、居住地、目的、サービス、清掃、備品、料金、バリアフリー、
結果	性別：男性79.7%、女性20.3% 年齢：10歳代47.7%、20歳代28.0%、30歳代17.7%、40歳代6.0%、50歳代0.7% 居住地：区内33.7%、市内35.0%、隣接自治体18.0%、県内11.7%、東京都1.0%、無回答0.7% 目的：一般利用84.3%、フットサル利用14.7%、諸室利用1.0%、無回答0.7% サービス：大変良い15.7%、良い46.0%、普通35.7%、悪い0.7%、大変悪い0% 清掃：非常にきれい9.7%、まあまあきれい34.3%、普通53.3%、汚れている0.7%、大変汚れている0% 備品：大変充実28.3%、まあまあ充実45.0%、普通23.7%、やや不便0.7%、非常に不便0% 料金：大変満足21.3%、まあまあ満足36.0%、普通35.3%、やや不満4.0% バリアフリー：大変充実6.7%、まあまあ充実26.0%、普通58.3%、やや不便2.7% 情報源：市の広報誌10.5%、スクエアHP18.0%、アリーナHP7.0%、ヒルスHP0.3%、ジェフHP6.4%、千葉市HP9.9%、ロコミ18.2%、マスメディア2.6%、雑誌等紙媒体0.6% 来場回数：はじめて4.0%、2～5回18.7%、6～10回18.0%、11～20回24.3%、20回以上33.3%	
	感想：予約が取りづらい。トイレがきれい。スクエアの芝の傷み。水道が少ない。	
	催し物の要望：フットサル大会。フェス。	
結果	要望、意見等： トイレが少ない。 水道が少ない、水道を増やしてほしい。 日陰が少ない。 スクエアの芝が固い。 冷水器が欲しい。	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
トイレが少ない	公園全体のトイレ設置に関しては市と継続協議。
水道が少ない	市と継続協議。
日陰が少ない	ベンチの随時設置ならびにテントの貸出し
冷水器が欲しい	市と継続協議。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	管理運営においては、3年目となるが、昨年天然芝（外野）とし2年目の管理においては、心配していた芝の生育状況は問題なく、施工後の芝管理においては、標準を上回る管理ができた。また、3回目のJAPAN JAM後の芝の状態を見ても養生において一部分復旧までに時間を要したものの、張替えまでには至らず、その後通常通りの貸出しができたことは評価できる。しかし、稼働率を伸ばすためには、当面の課題となりそうだ。
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	H30に天然芝となり、高い水準での管理がされた。5月の音楽フェスにおいてメイン会場となったが、その後の養生についても適切に行われている。一方で、稼働率については、昨年度から引き続き目標値に大きく届かず、今後の大きな課題となっている。平日の稼働率上昇、少年野球などのスポーツ以外での施設活用などの方策も検討が必要である。
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
 D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
 E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

--